

す。そして現実に於ては、今の日本がこのような状態であり、又世界の現状ではないかと思えます。私には非常に憂うべき状態に思えますし、まさしく世界は今滅亡の寸前であり、末法の世界ではないかと思えますが、皆さんはどうお考えでしょうか？ これらは全て、人間の命を有限なものと考え、神や仏の教を心から信じることを忘れて欲望のとりこになってしまったための間違いであり、人間一人一人が全て神の意志によって作られた、神の子であることを知らないために犯した間違いであろうと思います。とは言うもののそれでは一体人間はどう生きたら良いのだろうか？ これがむずかしく、仲々わかりません……。ところがそんなことを考えていた時期に全くの偶然ですが、何かの会の後で少し酔っていましたが、夜遅くまで開いている本屋に立ちよりました。そして数冊の本に出合ったのです。手にとって少し読んでみました。読み始めてすぐに感じました。これは大変な本である。今までに私が読んだ宗教書とは比較にならないほどすごい本であると……。そこでさっそく買って帰り、一生懸命読みました。ここにそのごく一部を紹介いたします。神の子、人間の正しい生き方について、こんな事も書かれてあります。

1. 神仏を敬い、正しい信仰心を持つこと。ご利益宗教や葬式仏教ではない正しい信仰のことです。

1. 己の欲望を正しくコントロールすること。これはシャカの説く中道の生き方です。

1. 人間の生き方としての正しい基準をもつこと、これはシャカの八正道です。

1. 神の愛、本物の愛とは何かを理解し、実践すること。これはキリストの愛です。

余談ですが私にはロータリーの4つのテストもキリスト教的愛の表現であろうと思えるのです。

このように、この本に書かれている教は仏教、キリスト教、神道、その他の古くからある宗教でもなく、又最近全国に出現している新興宗教でもありません。これらを全て統一した教であります。今の時代に合わせた、シャカの教であり、キリストや孔子の教でもあります。つまり全てを統一した神理の教であります。私はこれこそ物の教であり、本物の宗教であると思いました。

宗教家であれ、政治家であれ、又教育者や経営者であれ、人の上に立ち指導する立場の人達の責任は重いと思います。与える影響が大きければ大きいほどその責任は大きいと言えます。その意味でも、私はロータリアンはもっと人間の生き方について探求してほしいと思いますし、正しい宗教に関心を持ってほしいと思います。私もまだ勉強を始めたばかりでございます。出来れば皆さんと共に研究してみたいと思っております。そういう意味で皆さんに、私の出合ったこのすばらしい本をご紹介したいと思います。

次週例会： 2月16日 会員卓話 本間建雄美君

次々週例会： 2月23日 新春の集い PM 6.30～ おゝ乃



三條北ロータリークラブ週報

ROTARIANS — UNITED IN SERVICE —
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン — 奉仕に結束 — 平和に献身
国際ロータリー会長 チャールズ・C・ケラー 第256地区ガバナー 安藤文夫

例会日
1988. 2 . 9
累計 No 60
当年 No 30

会長／樋口金占

幹事／平松利朗

SAA／芦田義重

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三條ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三條市西四日町3-13-25
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事： 会員卓話「最近私が出合った本」堀川正幸君

出席： 本日の出席 38名中34名

先週の出席率 38名中34名 89.47%

先月の出席報告 会員数38名 例会数 4回 出席率 88.15%

先週のマークアップ： 2月2日松本西南RCへ 吉川吉彦君

2月8日三條南RCへ 佐藤義英君 大野新吉君

ヴィジター： 新潟RCより 藤田庄治君

三條RCより 野村竹三郎君 藤崎昌彦君

会長挨拶： 樋口会長

本日は第60回の例会でございます。本日のヴィジターの新潟クラブの藤田さん、そして三條クラブの野村さん、藤崎さんようこそお越し下さいました。ごゆっくりお過ごし下さい。先日はゴルフ同好会で妙義に行きましたが、前の晩の宴会、そして翌日のプレーと大変楽しい日でした。

立春の声を聞いて寒波に見舞われたさむい日々が続く今日此頃で御座居ます。5日には九州・中国・関東地方には突風があり、春一番を宣言した様子。此の辺ではあまり実感はありませんが、春一番とは立春の後で日本列島にその年初めて吹いた暖かい南風だそうです。気象庁の発表では関東地方の春一番は去年は2月11日で、今年は昨年より6日早く平年より20日早い。関東地方の平均は2月25日頃で、昭和26年より最も早い春一番だそうです。春一番という言葉は古く、安政6年（1859年）に長崎県五島沖に出漁した壱岐の漁船が強い突風の為53名が遭難した。この事故以来壱岐地方ではこの季節の強い南風を春一番と呼んで警戒する様になったと言われている。壱岐の島に春一番の碑があるそうで壱岐の外にも能登・志摩などの各地で昔から使われた言葉のようで、いずれも漁師の間で使われている。1番が有って2番・3番がないのがおかしいが、もちろん春2番・3番が有り、此の頃になると気温が上昇して強風だけが人の関心を引くようになる。

本日の卓話は堀川さんですが宣敷くお願い致します。

幹事報告： 平松幹事

◇昭和62年度三条特殊学級生徒卒業、進学を祝う会の案内が届いています。本年も担当委員長の羽賀一夫君より出席していただきます。

◇第1回全日本ロータリアン、スキー大会が 主催：第256地区、ホストクラブ 場所：草津RCで行われます。（詳細はガバナー月信№7 Page 5）

◇第255地区茨城県石岡市の石岡RCの誕生の認証状伝達式の案内が参っております。

◇昨年8月22日、23日に行われました青少年指導者養成セミナー（ライラ）の報告書が届いております。

◇ロータリー手帳、ロータリー全国名簿の注文が来ています。手帳はクラブで一括注文いたしますが、会員名簿は事務局で一冊用意いたします。（個人で名簿の必要な方は自費でお申し込み下さい。¥3,300-）

スピーチ： 新潟RC 藤田庄治君

私はクラブでは会報委員とインターアクトの2つに所属しております。伝統のあるクラブで長老の方も多くおいでのクラブで、私はまだ若手の方でございます。最初入会した時は長老の方が多く堅苦しいと思った事もありましたが、実際は温か味のあるいいクラブでございます。ファイアーサイドミーティングで10分程遅刻した事がございました。その時長老の方からお叱りを受けましたが、その後の酒の席で、先程は厳しい事を言ったけどこれはロータリーの秩序を保つ為なんだからと温い言葉をかけられ感激した次第です。私達のクラブでは毎週、ロータリーソングの他にもう1曲タクト付で童謡を歌っております。これが又別な親しみを覚えるのに役立っております。又私が他のクラブにメークアップした時、たまたま禁煙席があり私がそこに座って煙草が吸えない事で苦い思いをしたと幹事さんと話したところ、月に1回禁煙デーなるものを設けられ、私自身が苦い思いをしており“口は渦いのモト”を痛感した次第です。又外には県外ビジターの方に記念品をお上げしたりしております。又誕生月で席を決めたりと色々な方法で席替え等をっております。現在メンバーは123～124名位で、厳格な運営がなされておりますが、我々若手には温く見守って又、沢山の指導を行っていただいております素晴らしいクラブと私自身思っております。本日は突然の御指名でまとまりのない話でしたが、今後共宣敷くお願い申し上げます。

ニコニコBOX：

藤田庄治君（新潟クラブ）ビジターでお世話になります。今後共よろしくお願い申し上げます。

藤崎昌彦君（三条クラブ）当クラブへ始めてメークアップさせていただきました。よろしくお

にはすばらしい教えを説いた人達が多勢いたわけですが、ところで皆さんはその教えの内容についてどう思われますか？ あの程度の経典なら自分にも考え出したり、書くことが出来る、とお思いでしょうか？ 私には、到底考えつけるものではないと感じます。単に頭が良いからとか、知恵が回るからと言って考え出せる類のものではないと思います。バイブルや仏教の経典やマンダラには人間の想像をはるかに越えた、大いなる知恵の存在を感じます。つまり神の存在を感じる訳であります。現在日本で最もポピュラーに読まれている搬若心経ですら、7千余巻の経典からの抜粋であると聞きます。この一事をもってしても膨大な量の経典を考え出した存在というのは神に通じている人達であったであろうと思われます。又これこそ神が本当に存在するのだ、ということの証明であると思います。そしてこれらの教えには異句同音に、魂や死後の世界について説かれています。いや、むしろ死後の世界、あの世の世界こそ実在の世界であり、この世は影の世界であると説かれています。このようにして私なりに神や死後の世界、転生輪廻、人間の生き方等々について少し勉強したわけですが……。その一方で現在の日本や世界の状況を見るにつけ、大変腹立たしく、又なさない思いでありました。

世界のどこかではいつも戦争が行われ、毎年飢えや病気で多勢の人々が死んでいます。テロや色々な犯罪も毎日のように起きています。更に巷間にはセックス産業がはやり、不倫が増え、離婚が増加しております。都会に於ける若者達の間では倫理感が大変低下しているように思えます。特にひどいケースは、同じ宗教を信じる者同志が戦っている場合ではないでしょうか。同じ神、同じ宗教を信じる者同志が何故殺し合えるのか、私には不思議でなりません……。

今、我々の回りにも社会主義や共産主義のような唯物論的思考や、西洋的実証主義といいますが、つまり人間の五感を通して得られるものしか信じなかったり、科学的に証明出来るものしか信じない、という西洋的合理主義が広まっております。確かに、これらの方法を駆使することによって、人間の文明は急速に発達して来ました。それは良い面であろうと思います。しかしその反面、物質を偏重する結果となりました。人間の生命を有限なものとし、肉体が死ねば全ては終りである、と考えたために生きているうちに全てを得たいと考えるようになった訳です。そして金さえあれば幸せというものも、大部分は買える、と思い込んだわけであります。その結果人間は色々な欲望を満たすために一生懸命努力をしました。金銭欲、色欲、地位、名誉、権力等の各種の物欲であります。ところで私は食欲、欲と欲望をさも悪者のごとく非難しましたが、欲望も決して悪い面ばかりではありません。確かに適度な人間の進歩の原動力であり、人間の向上にとって必要なことであろうと思います。しかし極端な場合は、自分さえ良ければよい、というむさぼりの欲になりま

余裕金・満期金はひとまず

ホーム財テクの主役

中期国債ファンド

新和証券

三条営業所

電話 (0256) 34-2151 (代表)
FAX (0256) 35-5445